

～しっぽとりゲーム～

最近のきりん組では、しっぽとりゲームがブームです。最初は保育教諭と2、3人の子どもたちでしていましたが、楽しそうな姿を見て、徐々に他の子も参加！今ではほとんどの子がしっぽとりゲームに夢中です。保育教諭やお友だちがつけたしっぽを「キャー」「まてまて」と声を出しながら追いかけます。しっぽを取られると、泣きながら取り返そうとする姿も…。「悔しい」「取られるのが嫌だ」という思いも出てきたように感じます。しっぽを取る経験ができるようにし、友だちや保育教諭と関わりながら遊んだり、ルール理解が難しかったりする場合は並走したり、一人ひとりに合わせた関わりをしています。



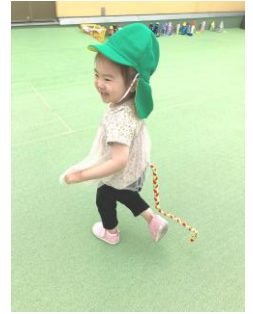
先生まて



まてまて～



とったよ！



～どろんこ遊び～

5月の初め頃に、園庭に大きな水たまりができており、そこに躊躇なく入っていく子どもたち。それを見て担任間で「きっとこの子たちは、どろんこ遊びが好きなんやね。これからたくさん取り入れていこう」と話し合いました。



そして5月の中旬頃、どろんこ遊びスタート！しかしいざ園庭に出てみると、泥を直接触るよりも水を触ったり、砂場でままごとをしたり…と、あまりどろんこ遊びが広がりませんでした。担任間でもう一度話し合い、「初めてだったので様子を見ていたのかな？もう少し回数を重ねると、泥に慣れるかもしれない」ということになりました。



何度かどろんこ遊びをしましたが、あまり遊びが広がる様子は見られず…。さらに担任間で話し合い、「大きな水たまりが良かったのかもしれない」ということになりました。そして6月中旬頃、前日の雨で園庭に大きな水たまりが！みんな楽しんで遊んでくれるかもしれないと思い、園庭に出ました。すると予想以上に楽しんでいる様子の子どもたち。水たまりに入り、わざとバシャバシャと歩いたり、おしりをつけてみたり、ダイナミックに遊んでいました。



5月の初めごろ



キャー！



5月の中旬ごろ



かんぱーい♪



冷たいね～



水入れて…



ちょっとずつ入ろう

おそろおそろ水たまりに入るNちゃん。慣れたのか最後には、しゃがんだり、水たまりを手で触ったりし、楽しんでいました。